

こんにちは！ こしいしかつ子

発行元：奥石且子 横浜市栄区公田町514小岩井ビル2F
TEL045-894-9956 FAX045-894-9957
<http://www.koshiishikatsuko.jp/>



-働く女性・母親の目線で地域の課題を市政に届けます- **です!!** [レポートNo. 3]

栄区の魅力アップ！将来に選択の幅を！

栄区のブランド力をもっと引き上げて欲しいと住民の方からご意見を頂きました。日頃から、今この街で暮らす私たちにとってはもちろんのこと、未来にこの街を担う世代に対して、暮らし方を選択できる余力が十分にある街であってほしいのI多くの方の願いであり、そのために、自分たちの街のもつ魅力（ブランド力）は出来る限り高めて、人や物やお金や、豊かな自然を守り抜く力をもっと手繰り寄せ蓄えたいと思います。待ったなしで進む人口減少・高齢化社会への新たな挑戦そのものが、栄区の魅力アップにつながると提案します。

世界基準「セーフコミュニティ認証」をめざして

近年日本では“安心安全なまちづくり”のための条例が主に防犯を対象として各地でつくられました。セーフコミュニティの対象はこれをさらに広げて、不慮の事故、暴力、自殺なども科学的に把握し対策を組んだりするもの。より高xな安心安全の世界基準であり、認証はWHO（世界保健機構）からされるものです。栄区は平成24年の認証をめざして22年4月に登録しました。このワンランク進んだ安心安全まちづくりへ横浜市18区内で初めて栄区が取り組むということは、これまでの栄区のまちづくりに一定の効果が立証されたということ、その土台の上にこの取り組みが成り立っているといえることと思います。地域ぐるみで活動を担ってこられた皆様方へあらためて感謝をお伝えしたいと共に、今後も地域の特色として継続的に発展できるようご協力をよろしくお願いいたします。

そして、セーフコミュニティの目的は、認証そのものにあるのではなく、認証を目指すことによって、医療・福祉・防犯・ボランティア・企業・交通・職場・家庭・学校・など考え得るあらゆる分野や世代を超えた横のつながりが成熟することとします。また、傷害や疾病による医療費の削減や救急件数を減らすことで財政面の負担軽減も期待できます。

あたらしい都市ブランド「真の安全安心な街 栄区」をめざして皆様と一緒に取り組みます。



【こしいしかつ子プロフィール】 昭和43年(1968)横浜市栄区上郷町生まれの2児の母●横浜市立犬山小学校(現上郷小)上郷中・県立上郷高校(現横浜栄)・川村学園女子短期大学英文科卒業●古美術から現代アートまでを対象としたイベント企画に従事●その後前横浜市議員つのだ宏子事務所に勤務●参議院比例区支部長秘書として子育てに市民活動にと奮闘
【現在】 自民党横浜市連青年局次長●さかえ福祉まごころの会理事長●国際芸術家センター元理事●環境健康学トランスレーター●アフリカエイズ孤児を支援する女性の会会長●学校給食と子どもの健康を考える会会員●三味線音楽普及の会会員 他

こんにちは! **こしいしかつ子**です!!

将来に安心感がありますか

栄区の高齢化率は横浜市の平均を上回っています。高齢者が安心して暮らすための環境整備とともに、若者が住みたい、住むことが出来る街づくりが必要です。現状を検証し、分野を分けない政策統合によって、質の高い議論と施策実現を可能にしたいと思います。

[教育] 質の高い教育と安全な教育環境を

教育現場の感動と信頼と誇りを高め、知力・体力・徳力のバランスの取れた教育を実践。ひとりひとりが夢を実現させる力を育む、優れた教育環境を整備します。

[経済] やらわかな発想と確かな検証でワークライフバランスの推進を

区内、近隣の新たな雇用創出の可能性を模索しながら、働く女性や、家庭も仕事も充実させたい男性、第二・第三の人生を応援します。

[命を守る] セーフコミュニティへの取り組み推進を

災害、事故、事件、自殺、虐待などを予防し、一人ひとりの命を守る地域づくりを推進します。

[医療 福祉] 安心を実感できる地域医療の整備を

心の通う地域医療と最先端医療、専門医療と総合医療、医師不足を補う柔軟なネットワークづくり。女性・高齢者・小児・障害者等々あらゆる人に安心な医療のバリアフリー化を促進します。

[緑の保全] 総合的視点にたった確かな保全計画を

担い手の育成等、将来を見据えた確かな緑の保全計画を推進します。地域環境保護の視点と身近な緑の保全、都市基盤整備のバランスの取れた意識づくり、体制作りを目指します。



関心と感動を